

議会だより



なかさつない



きらきら保育園入園式

3月定例会

| | |
|--------------------------|---------|
| 条例改正、補正予算 | P 2～3 |
| 令和6年度予算審査 | P 4～9 |
| 一般会計予算 修正案・附帯決議案可決 | P 10～11 |
| 一般質問 | P 12～14 |

臨時会など

議会活動報告

| | |
|----------------------|---------|
| 議会報告・意見交換会、茶話会 | P 16～17 |
|----------------------|---------|

編集後記など

介護保険料の改定に係る条例などを可決 放課後児童クラブは中札内児童館一か所に

中札内村議会3月定例会は、3月5日に招集され、会期を14日までの10日間とし行われま

した。5日には、発議1件と議案16件を審議し、原案どおり可決しました。

再開した8日には、2人の議員が一般質問を行いました。

12日は、議案3件を可決した後、14日まで新年度各会計予算案6件を審議しました。

一般会計予算は、一部予算に
対する修正動議が賛成多数で可
決され、修正可決となりました。
他の特別会計及び事業会計予
算は原案どおり可決されました。

発議

●中札内村議会議員の請負の状況の公表に関する条例

地方自治法第92条の2の改正に伴い、議員の請負禁止の範囲が明確化、緩和され、各会計年度において支払いを受ける請負の対価の総額が政令に定める額の範囲内で可能となった。それに伴い、各議会において条例を制定する必要があることから、請負状況を公表することにより透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正を図るために、新たに条例を整備しようとするもの。

条例の改正

●中札内村介護保険条例

第9期中札内村高齢者保健福祉計画・介護保険事業（支援）計画に基づき、令和6年度から令和8年度までの介護保険料を定めるため、本村条例の一部を改正しようとするもの。

●中札内村放課後児童クラブ条例

令和5年度をもって上札内放課後児童クラブの事業を終了することから、本村条例の一部を改正しようとするもの。



放課後児童クラブの活動風景

※その他7条例を可決しました

辺地計画の変更

●元更別辺地に係る公共的施設の総合整備計画

●西札内辺地に係る公共的施設の総合整備計画

大規模草地育成牧場のバンカーサイロ及び堆肥舎等の整備や札内川園地トイレ炊事場の整備等の財源として辺地債を充当するため、辺地総合整備計画を変更しようとするもので、北海道知事との協議が整ったことから、議会の議決を得ようとするもの。

これにより充当が見込まれる財源額は、5億3260万円。

◎辺地とは？

『交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれず、他の地域と比較して住民の生活文化水準が著しく低い山間地、離島その他へんぴな地域で、住民の数その他について政令で定める要件に該当している地域』と法律で定義されている。

◎辺地計画とは？

辺地地域の公共的施設を総合的かつ計画的に整備するために必要な財政上の特別措置等を行うことにより、辺地とその他の地域との生活水準の格差を改めることを目的に策定するもの。

補正予算

3月5日には、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、簡易水道事業会計、公共下水道事業会計の6会計の補正予算を審議し、可決しました。補正内容と質疑の主なものを掲載します。

| 会計 | | 当初予算額 | 今回補正額 | 最終予算額 |
|-------------|----|------------|----------|------------|
| 一般会計 | | 55億8,880万円 | 1,231万円 | 59億6,346万円 |
| 国民健康保険特別会計 | | 4億8,640万円 | 22万円 | 4億8,708万円 |
| 介護保険特別会計 | | 3億4,200万円 | 168万円 | 3億6,539万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | | 7,930万円 | ▲314万円 | 7,616万円 |
| 簡易水道事業会計 | 収入 | 2億8,283万円 | ▲492万円 | 2億7,791万円 |
| | 支出 | 2億9,616万円 | ▲1,237万円 | 2億9,359万円 |
| 公共下水道事業会計 | 収入 | 3億7,656万円 | ▲1,165万円 | 3億7,684万円 |
| | 支出 | 4億1,283万円 | ▲765万円 | 4億1,814万円 |

各会計の補正予算の状況

クラウドファンディング補助金として約8000万円増額補正 大半の事業は執行見込みにより減額



プロジェクトでは農村休暇村内に遊歩道や庭園、広場が整備される予定

※繰越明許を設定

一般会計補正予算

歳出

- まちづくり推進費
- ふるさと納税

クラウドファンディング補助金

7990万円

農村休暇村内における美しい森を活用した拠点づくりに対する補助金として目標額2億円の4割にあたる分の増額と、村内飲食店が行ったスイーツ事業拡大に対する補助金額の確定による減額を併せて行おうとするもの。

★大和田議員

問 どのような思いで、このプロジェクトを応援しようという考えになったのか確認したい。

答 既存の森林、コテージを活かして、旅行の目的地に選ばれる場所としてさらに磨きをかけるために、遊歩道や庭園、広場を整備する計画で、誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場、村民の方も気分転換にゆつくりとした時間を過ごせる場となることから、地方創生、地域活性化にも資するということが採択している。

●母子保健事業費

・妊婦通院タクシー事業委託

▲123万円

★宮部議員

問 利用者が少なかった要因を村はどのように分析しているのか。

答 一名が利用している。母子手帳交付時に制度のお知らせをしており、多くの方が登録しているが、実際は自分自身が運転、家族の送迎等で通院しているのではないかと思う。何かあった時などのために登録しているのだと思う。

●予防接種事業費

・予防接種業務委託

▲934万円

★木村議員

問 実績が低かった要因と今後はどのようにしていく考えなのか確認したい。

答 子宮頸がんワクチンと日本脳炎ワクチンを接種した人が少なかったことで、大きな減額となっている。子宮頸がんワクチンは一回あたりの単価が高額であることが要因として考えられる。今後は予防接種をまだ打っていない方には接種勧奨を継続し、子宮頸がんワクチン接種の該当者には、パンフレットを送付して接種していただくようにしていきたい。

●農業振興費

・堆肥化処理施設製造堆肥

▲271万円

★戸水議員

問 堆肥の値上がり分に対する助成があったと思うが、減額となった要因は。

答 予算では販売量が多かった時期を基準に積算していたが、その時点と比較するとポロシリ元気堆肥では3300トンぐらい減少している。販売量の実績により減額するもの。

●牧場管理費

・牧場管理委託

347万円

★福原議員

問 預託頭数が増えたことと委託料の増額補正に関連性があるのか確認したい。

答 100万円以下の軽微な修繕は委託料で行うことになっており、老朽化したB牛舎の設備や車両の修繕のため増額補正している。預託頭数が増えたことに関連はない。

基金積立の補正

| | |
|-------------|--------|
| 減債基金 | 1080万円 |
| 公共施設等整備基金 | 5000万円 |
| ふるさと活性化基金 | 690万円 |
| 豊かな環境等創成基金 | 1600万円 |
| 福祉基金 | 500万円 |
| 食と農業・農村振興基金 | 2200万円 |
| 教育振興基金 | 3400万円 |
| スポーツ振興基金 | 1000万円 |

『向上』の予算と施策について審議

第7期まちづくり計画のテーマである『みんなであつくる！自然と笑顔になるまちなかさつない』を実現するため、令和6年度は地方創生の再定義をテーマに予算編成を行い、スローガンは『シン・地方創生〜地域の希望の向上〜』としています。

地域の希望を高める具体的なアクションとして、各部署の最重要施策『メインディッシュ』を掲げ、住民との情報共有をさらに強化し、協働のまちづくりを進めるため、総計予算主義の原則に基づいて、優先度や緊急度の高さを勘案し、メリハリのある事業展開を図る予算となっています。

一般会計予算は、一部予算に対する修正動議が賛成多数で、修正可決となったほか、附帯決議案が可決されました。他の特別会計及び事業会計予算は原案どおり可決されました。

予算審査における質疑・答弁の主なものについてお知らせします。

一般会計 歳出

●コミュニティバス運行管理費

1297万円

★福原議員

問 バスに設置しているご意見箱では利用している人の意見しか聞かない。

答 きめ細かいニーズを拾い上げるような体制を作っていた方がいいと思うが、そのような考えがあるのか確認したい。

答 これまで乗っていない方、これから乗ろうと考えている方の意見も大事だと思っていることから、令和6年度に検討していきたい。



設置場所にご意見箱を設置している

★大和田議員

問 令和6年度のダイヤ改正で、農村部線の路線を「48号」から「47号」に変更した理由を確認したい。

答 実際に利用されている方が、48号まで歩いていって利用していることが聞き取りで分かったことから、路線を変更した。

★北嶋議員

問 村としては、今回の路線変更で改善したと考えているのか。

答 ご意見箱でいただいた意見を反映させたものが、令和6年度の路線となっている。今後とも意見を伺いながら、随時、検証していきたいと考えている。



くるくる号

●LINE配信システム使用料

132万円

★木村議員

問 18歳以上の7割にあたる2300人の登録者を指すとのことだが、現在の登録者数は。また、増やすための具体的な取組みは。

答 2月末現在で1932人が登録している。

答 登録者を増やす具体的な取組みとしては、利用者登録の促進、新たな機能の追加、利便性の向上など。

将来的には、診療所の予約等の機能追加などについて検討できないか考えている。

●コミュニティ活動費

403万円

★船田議員

問 近年、行政区に加入していない方が結構いると思うが、加入していただくための取組みは。

答 行政区の加入を民間賃貸住宅家賃助成の条件にするなどは行っているが、それ以外で直接アプローチするような、具体的な打開策までには至っていない現状である。



行政区交流会で防災について学ぶ様子

●まちづくり推進費

413万円

★宮部議員

問 村民アンケート調査を実施するということだが、その中で合葬墓などの必要性を問う項目まで設ける予定はあるのか。

答 質問項目は、総合行政推進委員会でも活用しながら決めていく。ご意見があった部分については、一つの項目として入れ込むことは可能かなと思っている。

『シン』・地方創生～地域の希望の

●ふるさと納税費

・ふるさと納税謝礼

2億1000万円

★福原議員

問 返礼品のことだと思いが、前年度から大幅な減額となつていいる。返礼品の取扱事業者に何か説明を行っているのか。

また、昨年の9月の発注ミス事案に係る信頼回復に向けた予算は計上されているのか。

答 予算を減額するということが取扱事業者へ周知等は行っていない。

また、信頼回復に向けた取組みに関する予算は特に計上していないが、ふるさと納税の仲介事業者への委託によるミス防止対策、事務の効率化を図り、寄附者や返礼品提供事業者への満足度を高めるような形で進めていきたい。

・ふるさと納税業務委託

2520万円

★船田議員

問 予算資料に『魅力的な返礼品の開発』と謳われているが、取扱事業者に変更はあるのか。また、業務委託の範疇なのか。

『保育料の無償化』の財源だが、ふるさと納税が続く限り、保育料の無償化を続けるということか確認したい。

答 取扱事業者に変更はなく、今後、業者から新たな返礼品を提供したいという申出があれば、審査した上で登録するという流れ。

委託を想定する業務の中には、新しい返礼品の開発も含んでいる。保育料の無償化を、ふるさと納税制度がなくなっても継続するとした場合には、村税、交付税、福祉基金などで財源を補てんすることとなるが、今の段階で終わりを見越して行っているわけではない。

★宮部議員

問 返礼品の開発以外に、この業務委託に含まれる業務はどのようなことか。

また、業者に委託することにより経費は増えるのか確認したい。
答 これから詳細を決めていくが、メールや電話での問い合わせ対応、寄附データのシステムへの取込み、事業者への発注業務、発送状況の管理、ポータルサイトの内容更新、在庫管理などを検討している。
経費率については、他の部分の経費を下げるようにして、規定である5割に収まるように取り進めていきたい。

関連質問

歳入

・寄附金

7億528万円

★福原議員

問 令和6年度の寄附金額は、5年度の予算額より、1億円減少了した金額となっている。

令和5年度の10月から12月までの寄附金額の落ち込みなどがこの原因と考えるが、どのように把握されているのか。

答 令和5年度が伸びなかったことについては、一時期一部の返礼品を凍結していたことが原因であると思っている。

現在は復活し、寄附してください方もいると思われるので、最低でも5年度プラスアルファとなる7億円を見込んで見積もることとした。

問 返礼品の一部を凍結していたのは誰か。

答 10月からのふるさと納税に関する制度変更により、9月は駆け込み需要で大変多くの寄附が寄せられていた。

一番人気の豚肉の返礼品についてはひと月に何度も寄附されている方がいる状況の中、9月28日の段階で値上げの決裁が上がってきた。

私（村長）の段階で、9月28日という、もうすぐ制度が変わるタイミングで値上げを行うことは、寄附されている方に対して大変な混乱が生じる。場合によっては中札内村に多大な損害を被りうるというリスクを考え、10月から値上げをすることが決まっている中、このタイミングで値上げをすることは中札内村にとって不利益になると判断し、値上げを認めるわけにはいかないと村政の経営判断をさせていただいた。

※令和5年10月1日からの制度変更により経費率が厳格化され、多くの自治体で寄附額の値上げ等が検討されている。



ふるさと応援寄附金への返礼品の一例
豚肉について乳製品が人気

『向上』の予算と施策について審議

●生活支援事業費
・移送サービス事業委託

613万円

★大和田議員

問 令和6年度は利用回数を120回から増やす予定はあるのか。

答 毎日稼働している状況にあり、回数を増やすことにより対応しきれなくなることも想定されることから、委託先とも検討した結果、今のところ回数を変更する予定はない。

令和6年度については、くるくる号のダイヤ改正があり、そちらを利用できる場合は、移送サービスの回数についても余裕が出てくる可能性があると考えている。

●中札内保育園管理費

5421万円

★大和田議員

問 全ての子どもの保育料を無償化したことにより、出産後すぐに職場復帰する、再就職を希望する母親が増えている。

令和6年度も未満児クラスは定員に達していると聞いていますが、待機児童の状況を確認したい。

答 0歳児で2名が待機児童となる見込みである。



●七色献立プロジェクト

1198万円

★戸水議員

問 七色献立プロジェクトと教育委員会が実施する運動教室委託事業の連携の考えは。

2年前から教育委員会と連携し、事業所にもご協力いただきながら、話し合いをする中で事業を立案してきている。

健康ポイント事業参加者を対象としたアンケートやインタビュー調査も計画している。

しっかりと連携する中で、運動を習慣化していくような仕組みで実施していきたい。

★北嶋議員

問 健康ポイント事業に参加する中で健康診断も受けるなど、健診状況で証明できるような形で進めるべきと考えるが。

健康ポイント事業を通して健診を受けていただくことを、今後も引き続き啓発していきたい。併せて、体組成計などで自分の健康状態を確認できる仕組みを活用しながら、自身の健康管理をしていただくなど、今後も内容は充実させていきたい。



健康づくりについて福祉課と教育委員会が連携

●母子保健事業費

68万円

・乳幼児健診委託

344万円

・妊産婦健康診査委託

★木村議員

問 一か月児健診事業と産婦健診事業の助成内容は。また周知方法は。

答 健診については自己負担がない助成内容となっている。

精密検査や医療につながる部分は、産婦は保険適用となり、乳児は医療費無料の対象で無料になる。一旦先に支払って、その領収書をもとに助成する償還払いの形で、4月1日から開始したい考え。

周知方法は、3月に出産された方には個別に電話連絡をして、制度の説明をしたい。妊産婦訪問事業の予約については、対象者が直接電話で予約する方法を進めたい。

●予防接種事業費

191万円

★船田議員

問 接種医療機関は中札内村立診療所に限定されるのか確認したい。

また、不活化ワクチンと生ワクチンの2種類があるが、どちらが効果が高いのか。

答 不活化ワクチンは副反応が出る場合があり、接種後の受診ができる点と電子カルテで接種管理ができる点で、医療機関は村立診療所限定で実施することとした。

不活化ワクチンは高額ではあるが、9年以上の予防効果がある。生ワクチン（水痘ワクチン）は金額的には安価であるが、効果の持続期間は5年となっている。



50歳以上の方は带状疱疹予防接種の助成が受けられる

『シン』・地方創生～地域の希望の

●農業振興推進費

★元気な農業サポート事業補助金
1120万円

★戸水議員

問 ダンプ運転手の労働時間制限の影響もあり、てん菜の運搬に一度に多くの量を運べるトレーラーが進んでいるが、中札内村の取付道路は狭く、傾斜もあり、トレーラーでは出入りすることが困難な状況にある。

答 集積場の取付道路の拡幅や傾斜の修繕を補助対象にすることはできないか。
メニューには、取付道路の設置や拡幅改良も盛り込んでいる。今後も様々な場面で取付道路の拡幅拡張についても周知を図っていききたい。



トレーラーの通行が困難な畑の取付道路

★戸水議員

問 てん菜を出荷すると、出荷量の約4%分に相当する残土、小石、残渣物などが戻ってくるが、運搬するトレーラーやシストセンチュウなどの病原菌などの問題があり、農業者は処理に苦勞されている。

答 更別村では堆肥化センターで残土等を混ぜて、堆肥を製造し、農業者に還元している。
中札内村においても、このように出来ないのか。
堆肥化センターでは、これまで残土等を混ぜたことはなく、病原菌等が堆肥の発酵熱で本当に死滅するのかという懸念がある。村としては、更別村における取り組みなどの情報収集に努めるとともに、関係機関と情報共有しながら研究していきたい。



ビートを運搬するダンプトレーラー

★宮部議員

問 令和6年度は堆肥化センター堆肥の助成制度がない。指定管理者の決算も厳しい状況が続いており、堆肥の販売量が減るとさらに厳しくなることが想定される。

答 令和5年度の最終的な堆肥の生産量等をまだ把握していないが、値上げにより利用を控えている農業者もいると考えている。村としては、堆肥価格をアップさせないような取組みはしていくべきだと考えている。
ただ、令和6年度にメニューにすることは、今の段階では考えていない。



今後メニューに盛込むかどうかについては、堆肥化センターの堆肥の生産量も限られ、供給の課題もあるの、見直しを検討する際には農業者の意見なども踏まえながら研究していきたい。

●有害鳥獣対策費

890万円

★北嶋議員

問 予算額は変わっていないが、有害鳥獣被害をどう考えているのか。
近隣の更別、大樹などと広域で連携し取組むことはできないのか。

答 被害状況は、この間ずっと2000万円程度で推移している。予算内容は、頭数が増えているシカに関して増額しているが、カラスやドバトは数が減っていることから、全体としての金額は変わらない。
広域での取組みは、あって然るべきだと思うので、総合振興局に話をし、様々な課題に対する検証も含め、情報共有を行いたい。

★戸水議員

問 農業者もくくり農で駆除していかねばならないのかなと思う。資格取得に関することなど、くくり農の普及活動をしていただきたいと思うが。

答 資格を取得できれば罾を掛けることができるようになるので、広報等で周知していきたい。
令和6年度は、狩猟免許の取得費用助成の対象を一般の方にも拡大しているため、講習会の開催も猟友会と相談しながら取組んでいきたい。

『向上』の予算と施策について審議

●観光費

●観光振興事業補助金

3225万円

★大和田議員

問 令和6年度の桜六花公園のイベント内容は。

答 令和5年度まではイベントとして開催していたが、6年度はイベント形式ではなく、自由に桜六花公園内の桜を見学していたく形になる予定。併せて、桜ウイーク・スタンプラリーを行う予定。



●日高山脈国立公園園化

PR事業補助金

300万円

★船田議員

問 日高山脈国立公園指定が令和6年度に予定されており、国立公園化に伴う整備費用については、骨格予算となる令和7年度の予算ではなく、令和6年度の予算の中で計上するべきではないかと考えるが。

答 令和6年度中に観光振興基本方針を改定し、その中で札内川園地整備の方向性を盛り込み、必要な予算を令和7年度に提案させていただきます。

●道の駅関連施設管理費

1103万円

★光熱水費

★戸水議員

問 令和5年度より200万円程度増加している。電気代が要因だと思いが道の駅の施設のLED化、エアコン設置の状況を確認したい。

答 LED化については、令和4年度にリニューアルした際に完了している部分もあるが、その他は蛍光管のままの状況。エアコンについては、リニューアルした際にコントリブプラザ等で設置している。その他ではテナントで独自に設置しているところもあるが、設置されていない建物もある。

●札内川園地管理費

●トイレ炊事場整備工事

1億2582万円

★大和田議員

問 国立公園に指定されれば、整備費用に対して国から補助金が交付されると思うが、令和6年度に実施すると判断した理由は。

答 園地のトイレ、特にキャンプ場のトイレは、かなり老朽化が進んでおり、国立公園化に向け整備が必要であると考えている。国立公園内の施設ということから指定から数年は関心が高く、入込

客も増加する傾向がある。

国立公園化後の整備だと供用開始が令和8年度以降になることから、辺地債を活用して、令和6年度に整備することとした。



キャンプサイトの炊事場とトイレ、バンガローの炊事場が整備される

●公園管理費

●公園等樹木防除防疫委託

385万円

★北嶋議員

問 桜六花公園の桜は毎年植樹していると思うが、一定の大きさにになると、植樹しなくも良いのではないか。

答 令和6年度は、業者からの調査結果を踏まえながら、最低限の補植を行っていくという考えから、10本を補植する予定である。

●定住対策費

4832万円

★定住促進補助金

★木村議員

問 住宅リフォーム支援事業は、いつまで続ける予定なのか確認したい。

答 いつまでという具体的な年数は決めていないが、当面の間は続けていきたいと所管課では考えている。

★宮部議員

問 住宅リフォーム支援事業の助成を受ける際に、国が行っている省エネ改修工事に係る支援も併用できるが、このことを知らない人もいいるのではないかとと思う。制度を周知する際、配付するチラシに国の制度をもっと詳しく記載した方が良いのではないか。

答 業者からの説明で国の助成を受けている方もいるが、住民に制度の内容を周知する際には、国の助成事業を合わせて活用することができるといことも含めて、村からも丁寧に周知していきたい。





上札内地区に地域振興住宅が建設される

●公営住宅建設事業費
・公営住宅建設工事

6941万円

★船田議員

問 令和6年度は上札内に地域振興住宅を建設する予定だが、中札内市街地の公営住宅はどのように考えているのか。

答 昨年度策定した公営住宅の基本構想、基本計画に基づき進めていく。

利用できる住宅についてはストック改善や適正な改修を行い、今後も利用できるようにしていく。

さらに、必要な部分については、公営住宅を建設していく形で取り進めていこうと考えている。

●消防団費

6億9934万円

★福原議員

問 消防団に入ってから大型免許を取得しようとする場合に、助成するような制度は考えられないか。

答 管内でもそのような制度を取り入れているところもあり、実態を調査しながら、将来の車両更新の際には十分配慮しながら検討していきたい。

★宮部議員

問 令和6年度から女性の消防団員が4名加入されるが、本庁舎もしくは上札内消防会館を利用する際に、女性用のトイレはどのようなになっているのか。

答 中札内消防庁舎には女性専用トイレを設置している。

上札内の方は分かれていないが、女性団員は本団の活動が主になるため、基本的な活動拠点は中札内消防庁舎になる前提で考えている。



●語学指導講師費

1109万円

★木村議員

問 外国語指導助手ALT2名による指導体制で英語教育の促進を図っているが、英語が授業にない小学一、二年生については何か取組みをされているのか。

答 系統的な英語教育については、一、二年生をターゲットにALTが、キッズイングリッシュというイベントを年に複数回実施しているが、参加対象は幼児から小学生、中学生まで可能なものとしている。

中札内小学校も上札内小学校も生徒とALTや教師の関係が良好で、総合的な学習の時間、学級活動など様々なところで、一年生、二年生教室でも英語に触れるような機会を持てるようにしている。



3月9日実施のキッズイングリッシュイベントの様子

●社会教育施設管理費
・上札内交流館エアコン設置工事

143万円

★福原議員

問 今年度、事務所と学童で使用している部屋にエアコンを設置して、建物の修繕後に全室にエアコンを設置する予定ということだが、全室設置する必要があるのかという話が出ている。

今一度、本当に必要なかを調査していただきたい。

答 この間、上札内行政区の役員と改修工事、エアコン設置について話をしてきた。

建物の構造上、設置が難しい部屋もあり、設置方法や設置が必要な部屋について、改めて上札内行政区の役員や地域の方の意見を聞きながら整理していきたい。

村から提案された予算について慎重に審議を行いました。
予算に対する質疑や提言が、令和6年度の予算執行にあたり十分に効果が発揮されるよう、議会として引き続きチェック機能を果たしていきます。

(一般会計予算の修正案・附帯決議に関する質疑等については次頁に記載しています)



YouTube 動画
4時間59分25秒～

令和6年度
予算審査

● 附帯決議案を可決

令和6年度一般会計予算に対する修正動議が、木村優子議員から提出され、賛成多数で修正案が可決されました。

修正案（要約）

六花の森イベント事業の目的は交流人口の増加と村のPRとされているが、地域経済活性化への貢献度や効果が明確に説明できないこと、実行委員会の事業であるが村職員の負担が大きいこと、物価高騰が続く中で財源確保が難しいことから、事業継続は妥当ではないと考え、原案の歳出総務費の企画費のうち「六花の森イベント事業補助金」800万円を減額し、歳出との調整を図るため、歳入の基金繰入金のうち800万円を減額しようとするもの。

◎議案の修正（修正動議）とは？

村長から議会に、議案（条例の制定・改廃、予算を定めるなど）の提出があった場合、本会議等で審査し議決を行うが、議案の内容に対し、議員は必要に応じて議案を修正することができ、議案の修正を行う場合、その議案の目的の範囲内において、修正案を添えた「修正動議」を提出する。

●まちづくり推進費

六花の森イベント事業補助金

800万円

★船田議員

問 この事業は実行委員会によるイベントであると理解しているが、かなりの部分で役場職員が携わっている。

新年度においても役場職員が関わり事業運営されていくのか。また、延べ何人が事業に関わる計画であるのか。

答

令和6年度はこれから実行委員会等で運営体制を固めていくが、令和5年度は事務局の企画財政グループを含め30人程度の職員が携わっている。

準備段階では、事務局の企画財政グループ職員が準備を進める予定。

★福原議員

問 令和5年度決算では、広告宣伝費とチケット販売手数料の合計が約161万円で、チケット売上が139万円となっている。

広告宣伝費をチケット売上では回収できない状況で、事業設計が交流人口の増加を図るといふ目的を達成するものになっていないと考えるが。

答

この事業は営利目的ではなく、安全に運営するために有料化

し、入場者に上限を設けたもので、有料化により一定の支出をカバーしようと考えていたものではない。どの程度の入場者数が一番良いのかも含めて検証しなければならぬが、中札内村を売り出す、外に向かってPRすることができると事業と考えている。

～修正案に対する討論～

【反対】

○大和田 彰子 議員

早くから議会として評価を行い、予算提案までに事業のあり方を問う掛け、議会としても議論を尽くすべきであった。

このような過程もない中で、本予算審査で予算全額を削除する手法には疑問を感じており、修正案に対して反対。

○宮部 修一 議員

事業継続には改善点もあるが、村民に親しまれ、村にはこのようなイベントがあるということ、多くの人に知ってもらうこと、村外の方にも中札内村に行ってみようと思ってもらいたい、子どもたちにも記憶に残るようなイベントであること、中札内村は小さい街であるが活気があると思ってもらえるイベントがあっても良いと考え、原案に対して賛成。（修正案に対して反対。）

【賛成】

○福原 一斉 議員

多くの問題を抱えた事業を提案どおり通すことは不適切である。

このまま続けるのか、大幅な見直しを行うのか、村に問うもの。中札内村、村民を見ずに、映えることのみを意識して行っているイベントであると感じており、原案を予算審査に諮ることは不適切であると考える、修正案に対して賛成。

○戸水 隆 議員

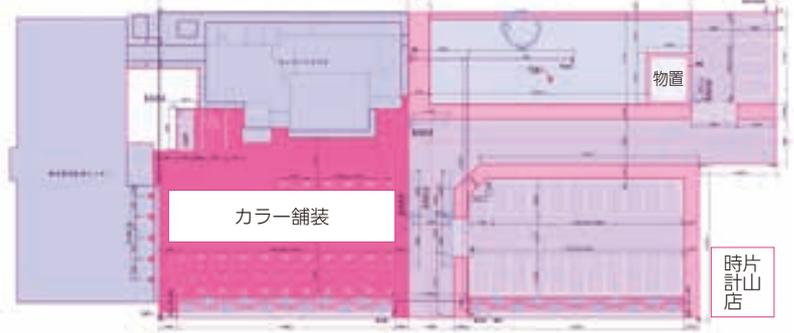
村民の参加が少ないことから、村民にこの事業をしつかりと理解してもらい、皆でイベントに参加して、見渡す限り村民になることを第一に考えていただきたい。見渡す限り村民ばかりの夏の盆踊り大会、あれこそが本来の姿であり、まずは村外よりも、地元の人たちに来てもらえるように考え直すべきと考え、修正案に対して賛成。

| 修正動議 | 賛 | 否 | 一覧 |
|-------|------|---|----|
| (賛成○) | 反対●) | | |
| 船田 | 幸一 | ○ | ○ |
| 北嶋 | 信昭 | ○ | ○ |
| 大和田 | 彰子 | ● | ● |
| 木村 | 優子 | ○ | ○ |
| 福原 | 一斉 | ○ | ○ |
| 戸水 | 隆 | ○ | ○ |
| 宮部 | 修一 | ○ | ● |



一般会計予算で修正案

大通東仲通



国道

村から提案された外構レイアウト図（予算審議時）

- 附帯決議案（要約）**
- まちなかキッチンスタジオと併設する改善センターの外構工事における中通りへの出入口道路増設について、利用者の利便性や安全性を踏まえ、再検討されるよう求めるものである。
1. JAの駐車場やスタンド側の出入口は国道交差点が近く、交通量が多い。タンクローリーや洗車待ちの車が待機することもあり、交通量の少ない東側中通りに抜ける出入口道路も必要である。
 2. 体育館（指定避難所）や防災倉庫への行き来も想定されることから、まちなかキッチンスタジオが避難施設として機能を併せ持つならば、中通りに抜ける出入口道路が必要と考える。
 3. 出入口道路設置に係る財源確保のため、物置の縮小化、オープンスペースのカラー舗装、角柱フェンス、中低木植栽の必要性の再検討を求める。

令和6年度一般会計予算の修正可決後、戸水隆議員ほか4議員から附帯決議が提出され、賛成多数で可決されました。

◎附帯決議とは？

議会等における審議の対象である事件の議決に当たり、付随的に付けられる意見又は要望のこと。

議会としての意見が、可否だけでは十分に表明し尽くせない場合、当該議案等を議決する際、附帯決議を議決し、議会の意見を表明するもの。

附帯決議は、長等にこれを尊重する政治的、道義的な責務を負わせるにとどまり、法的な拘束力はない。

（地方議会運営辞典より抜粋）

●キッチンスタジオ及び改善センター管理費

・まちなかキッチンスタジオ

外構工事
1億800万円

★福原議員

問 基本構想時8500万円の予算が1億800万円と大幅に増額となった要因は。

中通りに抜ける道路は危険が伴うとの説明を受けたが、道路を付けない方がリスクが増すと考えるが、今一度考えを確認したい。

答 構想段階で示した工費は概算によるもので、その後の資材価格高騰等から工費が増加している。

中央を通り抜ける道路を作ると、道路に出る際に左方向から来る車が見えにくくなり、危険だと判断して今回示したレイアウト案を固めた。

★北嶋議員

問 これほど議論し議員や村民から多くの意見を聞いたにもかかわらず、配置を変更しないのはどうか。

答 この間、村の考え方も説明し、議員からも意見をいただいていた。

配置については令和5年春から住民説明会を行い、図面を検討し、

様々な団体から出された意見を踏まえながら、最終的な配置を村としては決めてきたつもりである。意見を聞かず、村だけで決めたというわけでは決していない。

～附帯決議案に対する討論～

【反対】
○宮部 修一 議員

建物が道路に接近しており、普段は車が通れないようにした方が良いと思う。また、中通りへの出入口も別の場所に確保されている。カラー舗装は見直してほしいが、まちなかの景観を考慮すると角柱フェンス、中低木植栽は必要ではないかと考える。

一部賛同する面もあるが、附帯決議案に対しては反対。

【賛成】

○福原 一斉 議員

このような意見を取り入れていただきたいという思いの附帯決議で、角柱フェンスの除去や出入口増設などをしていただきたいという点で賛成であり、可決された予算案に対するものではあるが、附帯決議に対して賛成。

附帯決議賛否一覧
(賛成○ 反対●)

| | |
|--------|---|
| 船田 幸一 | ○ |
| 北嶋 信昭 | ○ |
| 大和田 彰子 | ○ |
| 木村 優子 | ● |
| 福原 一斉 | ○ |
| 戸水 隆一 | ○ |
| 宮部 修一 | ● |

3月定例会の一般質問は2人の議員が登場。
紙面の都合により、内容を要約して
お知らせします。

※詳しい内容（会議録）はコチラ



村政のここを教えてください！！

一般質問



きむら ゆうこ
木村 優子 議員
防災対策の強化について

13



YouTube 動画
1分50秒～



おおわだ しょうこ
大和田 彰子 議員
キッチンスタジオと併用での現改善センター
の活用について

14



3時間
1分28秒～

一般質問 とは？

議員が村政全般にわたり、執行機関（村長・教育長）に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、疑問点をただすことです。
年4回開かれる定例会でのみ行われます。

一般質問のその後・・・

今回は、過去に行われた一般質問により、村の政策として予算化された例をいくつかご紹介します

- 令和5年12月定例会
「猟銃の所持許可等に係る申請者の負担軽減について」 ⇒ 令和6年度から予算化
(補助対象者の枠が拡大)
- 令和5年3月定例会
「带状疱疹予防接種の費用助成について」 ⇒ 令和6年度から予算化
- 令和4年9月定例会
「乳幼児・こども医療費助成の高校生までの拡充について」 ⇒ 令和5年度から予算化
- 令和3年3月定例会
「住民主体による『ファミリーサポート事業』の立ち上げについて」 ⇒ 令和4年度から予算化
- 令和2年9月定例会
「高校生の通学費助成について」 ⇒ 令和3年度から「高等学校就学支援対策事業」として予算化

木村議員

自助・共助への支援と防災力強化への積極的な取組みを

村長 役場がワンチームとなり事業のブラッシュアップを積み重ねる

企業団からの全量受水等により供給します。

村内の浄水場施設が被災した場合、十勝中部広域水道

と貯留水を入れることができ
る6ℓ用「水袋」580個を
保管しています。

防災備蓄品は、500mlペ
ットボトル240本の飲料水

供給します。

災害時に村民一人ひとりの
いのちと暮らしを守るための
本村の防災対策の現状と強化
について伺います。



いざという時のためにご家庭でも
防災グッズを用意しましょう！

民間企業との協定に基づき、
簡易トイレの供給を受けられ
る予定です。



停電時使用可能な公衆電話
(道の駅、興農会館、まちなかキッチンスタジオ前)

問 総合防災訓練のほかに冬期
防災訓練等を実施する考えは。
答 能登半島地震により冬期の
災害対応の難しさが改めて浮
き彫りになったところであり、
まずは他自治体で実施してい
る厳冬期訓練に参加し、独自
訓練が良いかどうか研究して
いく考えです。

問 避難行動要支援者名簿の作
成、個別避難計画の状況は。
答 令和6年2月末現在、127
名が名簿に登録されています。

今年度は民生委員へ各担当
地区の要支援者名簿を配布し、
その取扱いや民生委員の役割
について意見交換を重ねてお
り、平常時から名簿登録者と
顔がつながるよう、福祉課職
員を伴った家庭訪問を検討し
ています。

個別避難計画については、医
療や介護の専門的支援が必要
な方から順次作成しています。

今年度は民生委員へ各担当
地区の要支援者名簿を配布し、
その取扱いや民生委員の役割
について意見交換を重ねてお
り、平常時から名簿登録者と
顔がつながるよう、福祉課職
員を伴った家庭訪問を検討し
ています。

個別避難計画については、医
療や介護の専門的支援が必要
な方から順次作成しています。

問 地域の防災力を高め、自助
・共助を促進する施策は。
答 防災の日として、広報にハ
ザードマップや家庭備蓄品の
備えについて特集し、消防署
と連携した「防災コラム」を
掲載する等の啓発活動、各種
訓練や機材点検などSNSで
情報発信し、継続的な意識の
高揚に努めています。

行政区では、自主防災組織
設置の促進と必要物品の購入
に対し助成を行い、今年度か
ら防災講話や訓練などの防災
推進活動を特別活動交付金の
助成対象に加えました。

今後は、行政区での災害図
上訓練DIG（地図を使って
地域特性や避難所等の位置、
危険箇所把握）による避難
想定訓練など、地域ごとの活
動を支援するメニュー等の周
知も行っていく考えです。

大和田議員

大人も子どもも賑わえる施設の実現を

村長

両施設が気軽に利用できる交流の場を目指す



農村環境改善センター

問 サロン、休憩スペースとして運用する考えで、移動が容易な椅子や机を導入し、介護や運動教室、福祉イベントや給食交流会など、さまざまな用途で利用できるようにします。

答 チャレンジショップは、指定管理者と協議しながら方向性を検討していく予定です。

仕切りとして使用していたシヤッターは撤去し、床、内壁、天井の修繕は5月中旬に着工し、9月中の供用開始を予定しています。

問 2つの施設の管理体制はどの様になりますか。

答 1階奥にある休憩室や倉庫の活用方法は。

問 指定管理者のメインオフィスを改善センターの現管理入室とし、キッチンスタジオの利用に応じて適時人員を施設に配置していきます。倉庫は指定管理者の物品保管庫や社協のフードバンクの保管等に利用します。

問 文化創造センターのラウンジは、小中学生が宿題や習い事の待ち時間を過ごすなどの居場所となっています。

答 改善センター内に子どもたちがゆっくり過ごせる場所があればとの声が聞かれます。

問 福祉交流拠点として重点を置いていますが、子どもや学生の居場所としても利用できる施設と認識してよいか伺います。

答 また学生から大人まで、ゆったりと学習できるワークスペースを2階に設置する計画はあります。

まちなかキッチンスタジオの指定管理者が決まり、オープンに向けて準備が進んでいます。改善センターと併用して施設を運営していくにあたって、次の点について伺います。

問 改善センターの1階フロアは、サロンスペースと休憩スペース、社会福祉協議会主催の給食交流会での50名収容可能な飲食スペース、また、チャレンジショップなど販売可能なスペースも検討されていますが、その内容に変更はありますか。

答 内部改修はどの程度予定し、工事着工や供用開始時期はいつになりますか。

問 キッチンスタジオからコンテナを運ぶにあたり、渡り廊下から入る壁を取り除くと利用しやすくなると思いますが、構造上可能でしょうか。

答 また、現在保管しているカントリーパーザからの調理機器はどうされる予定ですか。

問 各壁については、耐震基準確保のため撤去は出来ませんか。

答 各種調理機器は、老朽化で再利用は厳しく、公売や廃棄を予定しています。



問 誰もが気軽に利用できる場として、小中学生の皆さんにも利用しやすいようWiFiのネット環境を整備します。

答 2階ワークスペースについては、どのような課題が出てくるのか見通せないため、まずは両施設の安定管理を目指し、今後意見を伺いながら有効活用を模索していきます。

問 住民のコミュニケーションの場として、施設内に「カップ式飲料自動販売機」が必要と考えますが、設置予定はありますか。

答 指定管理者と設置管理ができるか、前向きに検討していきます。

第1回臨時会

令和6年1月25日 開会
会 期 1日
審議案件 議案2件
(原案可決)

条例の改正

●中札内村手数料徴収条例

戸籍法の改正、施行により、本籍地以外での戸籍謄本等の取得及び戸籍電子証明書等の発行が可能となる。そのため、戸籍届出時の戸籍証明書等の添付書類の省略が可能となる。

マイナンバーカードと同様に個別に符号とパスワードが割り振られる。例えば、パスワード申請の際に、申請書とパスワードを設定した戸籍電子証明書の符号を送付することにより、パスワードセンターで戸籍を確認できるため、戸籍証明書などの書類を添付しなくてもよくなる。



補正予算

●児童支援費 ●住民税非課税世帯等

臨時特別給付金

1300万円

12月定例会の補正予算で給付金の支給対象となった個人住民税非課税世帯以外の世帯で、住民税均等割のみを課税される世帯に対し、一世帯当たり10万円を支給しようとするもの。

また、低所得者の子育て世帯給付金として、非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への加算措置として当該世帯において扶養されている18歳以下の児童一人当たり5万円を支給しようとするもの。

●妊婦・子育て世帯

臨時特別給付金

1825万円

村独自施策として、子育て世帯及び妊婦の生活を支援するため、令和6年2月1日現在で中札内村に住所を有し、18歳以下の子どもを養育する世帯または令和6年3月31日までに母子手帳を所持している妊婦のいる世帯に対し、一世帯当たり5万円を給付しようとするもの。

議員研修

◆中札内村議会議員研修会

2月15日に村議会主催の研修会を開催しました。

講師には銀座パートナーズ法律事務所弁護士のおかもと氏をお招きし、『災害時の住民支援と法制度』と被災したあなたを助けるお金とくらしの話』と題し、講演をいただきました。

災害で被災した場合の生き抜く知恵や、知識を備えることの大切さを学びました。

研修会には、本村議会議員のほか、南十勝町村議会議員の皆さま、村民及び村職員など多くの方に参加いただきました。

ふるさと会に参加!

帯広・中札内会 創立30周年記念式典・祝賀会



3月8日、帯広・中札内会の創立30周年記念式典及び祝賀会に全議員で参加しました。会員の皆様と情報交換をしながら親睦交流を図り、楽しい時間を過ごしました。



平時からの災害に対する「知識の備え」について学びました

1月15日に中札内村農業協同組合青年部の皆さま（23名参加）と、17日に中札内村農業協同組合フレッシュミズたんぼぼの会の皆さま（4名参加）と意見交換会を開催しました。



青年部と議場で意見交換

議会報告・意見交換会

〈主な意見〉

- ・ 鹿被害が深刻なので猟銃以外の対策や支援の検討を。
- ・ 村有林の枝が畑に入らないよう適切な処理をお願いしたい。
- ・ 肥料高騰対策は大変助かっているので継続をお願いしたい。
- ・ 畑に入る方（観光客、山菜取りなど）への対策の強化を。
- ・ 猛暑対策として空調作業服の助成（農家・外作業の業者対象）
- ・ 市街地の早期排雪の要請をお願いしたい。
- ・ 保育園の産前産後の利用を2か月よりもう少し長くできないか検討してほしい。
- ・ プレミアム商品券は助かっている。他にも物価高騰への対策を検討してほしい。
- ・ キッチンスタジオはイベント時だけでなく平時の活用を意識してほしい。



中札内村農業協同組合
青年部
あべ けいた
阿部 慶太 さん

この度はこのような場をもうけていただきありがとうございました。

村政の中核である議員の方々との対話の機会は大変貴重なものであり、青年部一同、大きな刺激を受けました。

ただ、この対話の機会が「貴重な」ものではなく、「至極当然な」時間になれば、より良い村になるのではないかと考えております。

農協青年部員だけではなく、一人でも多くの村民が、村政に興味・関心を持つことを切に願っております。

〈主な意見〉

- ・ 保育園の未満児が無料になり、待機児童が発生している。無償化を前提に施設が作られていないのが問題だと思ふ。
- ・ 育休による退園について、改善を検討してほしい。
- ・ 保育園は無償化なのに支援センターは有料。待機児童は支援センターを無料で利用できるようにならないか。
- ・ 保育士さんの待遇の改善について考えることも必要では。
- ・ 子ども達が気軽に安心して過ごせる居場所を作してほしい。
- ・ 少年団への活動助成を増やしてほしい。
- ・ イベントなどで、子ども向けの演奏会を企画してほしい。
- ・ 休校日の除雪の時間帯が遅いように感じる。出勤したり保育園に預ける人は大変なので考慮できないか。
- ・ 中札内村の規模だからこそ住みやすい、安心して子育てできる、意見が届くなど、良いところも多い。

中札内村農業協同組合
フレッシュミズたんぼぼの会
かんの えりか
菅野 恵理香 さん



意見交換会があることで、自分としても身のまわりを改めて見直す機会になり、疑問に思っていることなどにも答えていただき、良い経験になりました。

今後は会で開催している茶話会などで議員さんと話せたら、集まりやすく、気軽に意見も言いやすいねと会員の中で話したりしています。

ありがとうございました。

初めての開催ということで手探りの状態でしたが、良かったと思います。色々忙しい議員の皆さんには大変だと思いますが、今後も継続し、肩肘張らない話し合いの場を設けていただき、沢山の方の参加を希望します。



元大正 ^{はった}八田 ^{とみお}富雄 さん

村民との茶話会

2月21日（保健センター）、22日（上札内交流館）に、村民の皆さま（計27名参加）と議員との茶話会を開催しました。



保健センターにて

茶話会で出た主な意見

●地域公共交通について

- ・ 利用しやすい時刻や路線への変更を希望。
- ・ 福祉移送サービスの方式（デマンド方式）を検討してほしい。

- ・ ライドシェアの検討なども必要ではないか。

●除雪について

- ・ 道路の排雪が夜中一時頃から実施されているので時間帯を改善できないか。

- ・ 交差点付近の雪壁について改善してほしい。
- ・ 除雪の際に家の前にたまる雪に困っている。

●まちなかキッチンスタジオ等について

- ・ まちなかキッチンスタジオ建設や外構工事については事前に十分な説明をしてほしい。

- ・ 外構工事は住民の意見をきちんと取り入れてほしい。

●子育て・教育支援について

- ・ 結婚祝金を支給してはどうか。

- ・ 子育て支援が手厚いのは良いことだが、高齢者も多いため、バランスを考えて支援してほしい。

- ・ バースデーセットは飲食店に限らなくても良いのでは。

●その他

- ・ 肥料高騰に対し引き続き助成をお願いしたい。

- ・ 集積場に入入りする取付道路の拡幅拡張を。
- ・ コンサートは内容のレパートリーを増やしてほしい。



上札内交流館にて

初めて開催されると聞いて、伺いました。議員さんが全員来られていたので驚きました。折角の機会だったので議員さん各々のお考えなど聞けると良かったかなと思います。

会場が広く声が聞こえづらかったのが残念でした。

キッチンスタジオを楽しみにしています。



南常盤 ^{まちだ}町田 ^{ともこ}トモ子 さん

今後も各種団体やグループをはじめ、多くの村民の皆さまと意見交換ができる場を設け、幅広い世代の方からご意見をいただきながら、議会活動を進めていきたいと考えています。

次の定例会は 6月です！

日程が決まりましたら情報無線等でお知らせします。
どなたでも傍聴できますので、気軽に議場へお越しください。
議会中継はYouTubeでも配信しており、「中札内村議会」で検索できます。
また、下記のQRコードからもアクセスできます。



給食センターと 小学校を訪問！



調理場を見学



給食交流（4年生）



当日のメニュー

1月24日に議員全員で学校給食センター調理場の施設見学、小学校の授業参観を行い、4年生から6年生の教室にお邪魔して、児童生徒の皆さんと一緒に給食を美味しくいただきました。
現場を見て初めてわかることや意見交換を通して様々な課題を共有でき、今後の議会活動に役立つ大変良い機会となりました。

あなたが考えるまちづくりの アイデアを一緒に実現!!

ワークショップ参加者を 募集します!!

議会では令和6年度のメインディッシュの取組みとして『住民参加型予算制度』を始めます。
この制度は村民の皆様と議員がワークショップを行う中で、村の課題、村民が考える要望、アイデアなどを出し合い、話し合う中で事業化していくものです。
ワークショップの参加者を次のとおり募集します。

●開催予定及び時間

第1回 6月

第2回 7月

第3回 10月

時間 午後7時から2時間

●会場 役場庁舎内会議室

●募集人員 20名程度

●申込期限 5月31日（金）

●応募資格

村内に居住している18歳以上の方で年3回のワークショップに可能な限り参加できる方

《お問合せ・お申込先》

中札内村議会議事事務局

電話（67）2497

編集後記

30年程前なので20代前半の頃だったかと思いますが、『將軍』という小説を読んでいました。史実のウイリアム・アダムス（三浦按針）と徳川家康をモデルに、封建時代の日本を欧米人の作家が描く歴史小説で、世界的ベストセラーとなっていたので興味を持ち、あまり本など読まなかった私が夢中になって大変思い入れがあります。
その『將軍』が今年、ハリウッドでドラマ化され、異例の反響と称賛を得ていると聞いて驚いていると同時に、好きで読んでいた者として感慨深いものがあります。

俳優の真田広之（まんだひろゆき）主演兼プロデューサーによる、より原作に忠実でリアリティのある作品になっているようなので早く見てみたいのですが、惜しむらくは有料配信で見られないうい…：デイズニープラスに入ろうか悩ましいところです。

早いもので村議会議員となって一年が経とうとしています。日々痛感するのは自分自身の語彙力の無さ。言葉の豊富さと適切に伝えることを身に付けるため、今更ながら少しでも本を読んでいこうと思っています。

（福原 一斉）

〈広報委員〉

木村 優子 大和田彰子
戸水 隆 福原 一斉